



INAKEN PRESS

稲津けんご通信

2019年
4月
選挙速報号

【編集・発行】稲津けんご後援会 【編集責任者】稲津 憲護
【お問い合わせ】〒183-0041 東京都府中市北山町 2-26-15
【電話】042-806-9777 【Eメール】inazu.kengo@gmail.com

【稲津けんご 選挙後の談話】

2019年4月21日に投開票が行われた府中市議会議員選挙にて、稲津けんごは3,162票を獲得し当選いたしました。「心の痛みが分かる社会へ」と掲げての5期目への選挙は、多くの方のご支援に支えられて戦い抜くことができました。選挙期間中は大変お騒がせいたしました。ご迷惑やご負担に感じることもあったかと思ひます。「掲げた選挙公約が嘘だった」「政策が全く実現されない」ということが無いよう、これからも精進してまいります。

新たな4年間のはじまり

今回当選分の府中市議会議員の任期は、2019年4月30日からの4年間です。1日だけ「平成」ですが、その後は「令和」という元号に変わります。「『お宮政治』と言われることもある府中市政を元号と共に一新したい」と、稲津けんごは話しています。

一方、中学生までの医療費無料制度や、市民対象の健康診断など、市民の皆様にとって大変有益な施策は、これからも継続すべきと考えます。

府中市政を前に進めるために稲津けんごは毅然とした態度で活動してまいります。



時代と共に変わる選挙戦

今回の選挙から、「公選ビラ」と呼ばれる文書を配布できるようになりました。街頭演説や新聞折込でご覧になった方もあると思います。選挙期間中に政策を訴える手段が1つ増えました。

一方、「選挙カーがうるさい」「ハガキは迷惑」などの声が、稲津けんごの他、多くの陣営にも寄せられました。法律で認められているからとおごらず、いかにバランスよく政策を訴えていくかが、市民に寄り添う選挙や政治に向けての課題であると考えます。

「選挙改革も市独自でできないか？」という声も新たな選挙戦のカギとなりそうです。



開票結果 (投票率 46.64%)

	順位	候補者名	年齢	政党	期数	得票数
当	1	手塚 としひさ	65	無	現9	4,390
当	2	秋山 としゆき	42	自	新1	4,154
当	3	竹内 ゆう子	37	共	新1	3,685
当	4	須山 たかし	38	立	現3	3,622
当	5	松村 ゆうき	34	自	現2	3,489
当	6	杉村 康之	50	無	現5	3,477
当	7	増山 あすか	41	無	現2	3,281
当	8	渡辺 しょう	27	都	新1	3,246
当	9	西村 りく	50	公	現3	3,184
当	10	西の なお美	50	ネ	現2	3,166
当	11	稲津 けんご	50	立	現5	3,162
当	12	村木 しげる	72	自	現5	2,871
当	13	加藤 まさき	44	自	現3	2,831
当	14	佐藤 新悟	52	無	現2	2,799
当	15	ならさき 久和	60	公	現6	2,768
当	16	にしみや 幸一	53	立	現4	2,754
当	17	そなえ 邦彦	71	無	元8	2,738
当	18	遠田 むねお	64	公	現6	2,688
当	19	清水 勝	54	無	現2	2,636
当	20	福田 ちか	53	公	現3	2,616
当	21	臼井 かつひさ	43	自	現3	2,607
当	22	奥村 さち子	56	ネ	新1	2,600
当	23	高津 みどり	56	公	現2	2,599
当	24	市川 かずのり	67	自	現4	2,588
当	25	むらさき 啓二	69	社	現7	2,333
当	26	ひるま 利蔵	57	自	現5	2,287
当	27	前川 浩子	59	立	元2	2,275
当	28	横田 みのる	65	自	現3	2,263
当	29	結城 りょう	48	共	現2	1,869
当	30	赤野 秀二	59	共	現4	1,838
	31	山上 みのる	63	無	元	1,779
	32	石川 明男	64	自	現	1,691
	33	つつい 孝敏	60	無	新	1,689
	34	服部 ひとみ	61	共	現	1,661
	35	えもと ひろあき	37	無	新	1,112
	36	新井 匠	50	無	新	651
	37	桑島 こうたろう	59	無	元	508

※ 期数は今回の開票結果を反映しています

府中リベラル 府中市政アンケート 2018 回答から見た「府中市の課題」

稲津けんごが府中市議会で所属していた会派「府中リベラル」主催の府中市政アンケートには、60名の方から回答が寄せられました。本当にありがとうございます。

本アンケートは、府中市政で関心があるテーマを選ぶもので、最も多く選ばれたのは高齢者福祉でした。次いで、税金の使い道、介護保険制度、災害対策、医療制度、防犯対策となりました。右グラフで割合(%)を示しています。

また、自由記述欄にはご意見や要望、提案などが多く寄せられました。ここでは、寄せられたご意見の中から、いくつかを紹介します(一部要約抜粋)。

多く選ばれた6項目へのご意見

- 高齢者の楽しみと健康づくりのためにも、市民農園を減らさないで(医療費の削減にもつながると思う)
- 高齢者が歩ける日陰(街路樹)のある道路がほしい
- 年金の減少が続き、少ない年金から介護保険料が引かれ、どうしたらよいかと考えてしまう
- 納めている税金が正しく使われ、情報も開示される…これが無ければ、税金を払う意味が無いと思う
- 青梅市で採用されている「担架にもなるガードレール」を府中市でも採用しては?(災害時の人や物の搬送のためと聞いている)

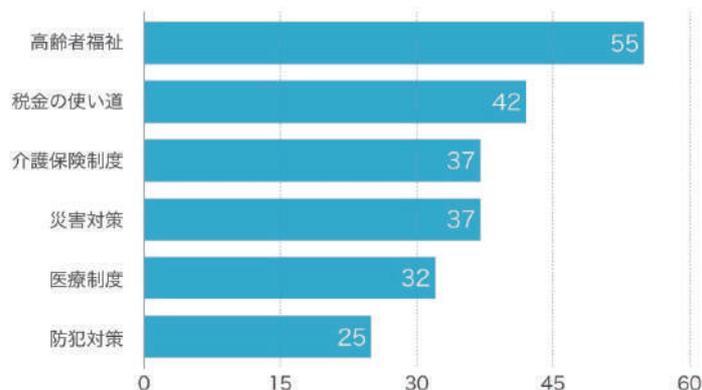


選択肢になかった項目へのご意見

- 虐待を決して発生させない仕組みづくりを
- 府中市も「ワンストップセンター」のような犯罪被害者支援の拠点を設け、率先してその役割を担うべきである
- オスプレイが日本の上空を自由に飛ぶことが、果たして「平和」と言えるのだろうか?
- 改正水道法が成立し、今後、府中市の水質や料金などがどうなってしまうだろうかと心配になる
- 国会の様子を見ていると、とてもひどいと思うので、誰もが安心して暮らせる社会にしていきたい



多く選ばれた項目(%)



【実施概要】

2018年5月から2019年3月にかけて、専用ハガキ(郵送または手渡しでの受付)や、インターネット上のフォームにて実施。関心があるテーマ(選択肢)を28個提示し、複数選択可とした。これらの項目以外にも、その他の枠や自由記述欄も設けた。

その他22項目へのご意見

- 人・自転車・車の通行帯が区分された道路整備を
- 空き家問題は色々な手続きが必要だと思うが、なるべく早く筋道をつけてほしい
- 府中市は子どもたちや子育てへの施策が見えにくいように感じる
- グリーンプラザが廃止になり、絵画や写真などを発表する機会が減ったのは、府中市の芸術文化振興の点から見てもマイナスなのでは?
- 市議会では党派関係なく議論し、その様子を市民に伝えてほしい



稲津けんごはどう考えるのか?

今回のアンケートを受け、選んでいただいた項目とお寄せいただいたご意見を対照しながら、より細かく分析・検討し、行政にはたらきかけてまいります。「アンケートをしました」で終わりにすることはありません。

議会においては、例えば一般質問で取り上げたり、予算要望に組み入れたりすることもあるでしょう。いただいたご意見を1つずつ丁寧に取り扱っていきます。

これからもご意見やご要望を承りますので、いつでも気軽にお問い合わせください。

より詳しいアンケート結果と分析などは、右の二次元コードからご覧いただけます。

(2019年4月22日正午より公開)

